

「奈良県障害者計画改定に係る業務委託」
企画提案書 評価基準

審査項目	評価項目	配点
①業務実績・実施体制等	業務実績、業務実施体制等に照らして、当該業務を適切かつ確実に遂行することができる能力、知識及び経験を有しているか。	
	1 業務の実績 過去5年以内で、国、自治体等からの医療、福祉分野の計画策定または調査・分析業務の実績は十分か。 (様式1-3)	15
	2 実施体制 ・本委託業務の実施体制は妥当か。 ・総括責任者・担当者の業務経歴は適正か。 ・本委託業務のアピールポイントとして妥当か。 (様式4)	10
②企画提案内容	・必要な知識、分析力、企画立案力があり、企画提案内容が的確で実現性のあるものとなっているか。	
	1 知識 本委託業務の目的、実施条件を理解しており、障害福祉施策の知識を有しているか。	15
	2 分析力 データ分析について優れた手法を用いることができるか。	15
	3 企画提案力 国の指針及び他府県の動向を踏まえた提案内容か。	10
		効果的に図表やグラフを使用し、視覚的に理解できる提案内容か。
	4 的確性 現計画の特性、地域課題を十分に把握・分析した的確な提案内容か。	10
5 実現性 業務の目的を達成するための実施手順、取組方法及び日程等は現実的な提案内容か。	5	
③経費	評価点数は、次の式により求める。 評価点数＝10点×(最も安価な見積額÷当該提案者が提示する見積額) ※小数点以下切り捨て	10
総合計		100

評価区分 A(非常に良い) B(良い) C(普通) D(悪い) E(非常に悪い)
採点方法 A(配点×1) B(×4/5) C(×3/5) D(×2/5) E(×1/5)